

投資情報交換で プラットフォーム

プロパティA

投資用マンション事業を主
体に手掛けるプロパティエー

同プラットフォームを「ToC(とーし)チャット on LINE」と命名。同サイトのユーザーが、同社で資産運用中のオーナーに直接LINEで相談できるのが、最大の特徴だ。同社はユーザーとオーナーのやり取りに介入せず、ユーザーはLINEアカウントを持っていてだけで気軽に利用できる。ユーザーが不動産投資を検討する段階になれば、もちろん同社営業に相談することも可能だ。

現在、不動産投資分野の顕在層は、200万人ともいわれている。同社は、同プラットフォームを通じて「不動産投資には興味があるが不動産会社に問い合わせるのには抵抗がある」と感じるユーザーに、不動産投資をより身近に

感じてもらうことを目的としている。

同社の中西聖社長は、「今年を『進化・変革元年』と位置付けており、その『進化・変革』のうちの一つがこのプラットフォームだ。ToCは、

To Customer(対顧客)と投資を掛けミミングした。いわゆる在層を集めてメディアのに触れさせ、ナーチャリ(育成)を行っていきたと抱負を述べた。